

ROTARY CLUB OF

**KANAZAWA-NORTH**



**金沢北ロータリークラブ**

例会日：木曜日 12:30～13:30  
例会場：卯辰山・ホワイトハウス  
事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所  
TEL <0762> 22-2525

会長：土原一二 幹事：山上啓介  
情報委員長：米沢修一

1981・1月22日

第182号

**年頭の挨拶**

会長 土原 一二

三八豪雪にも劣らない大雪の新年を迎えまして、皆様お元気ですか。年頭に当り新年の御挨拶を申し述べます。

1980～1981年度も漸く前半を終り、いよいよ後半に入りましたが、当クラブも主な行事、即ち氷見市での地区年次大会、ガバナー公式訪問及びクラブ年次総会も終り、一先づ、ほっとしています。もう一つの第一分区のICGが来る3月、小松市で行われる予定で、それで大体本年度のスケジュールも終了の予定です。それに次年度の理事・役員も決定して、あとは残りのスケジュールを着々こなしてゆけばよいわけです。

国際ロータリーは昨年創立75周年を終え、次は100周年に向けて歩み始めましたが、一方我が金沢北ロータリークラブも7周年が終って10周年に向けて、一步一步確実な歩みを続けています。

「Take time to serve 時間を捧げよう、奉仕の為に。」はRI会長クラーク・リッチ氏の提言ですが、我々はこの言葉を充分かみこめて、奉仕の理想を実現したい。この際、もう一

度貴重な「時間」を見直して、もっともっと時間に余裕のある日常生活を営み、その一部なりとも、ロータリー活動に捧ぐ可きではないだろうか。

特に本年は国際障害者年であるから、ロータリアンは、彼等に愛情を以て、援助の手を差しのべよう。決して自尊心を傷つける様な、押しつけの奉仕・援助であってはいけないし、目立たなくとも、心のこもった指導であってほしい。斯く考えると本年は年頭から異常つきで、各方面に亘って難しいことの多い年とも考えられるので、クラブ一同、一致協力して、この難関を突破したいものと念願しています。

何卒よろしくお願ひします。



新春随想

酉 あ れ こ れ

米 沢 修 一

今年辛酉年。80年度に解決し得なかった諸問題を山積したまま新しい年を迎えた。くるしいながらも羽搏く年であってもらいたと願うものである。

さて、十二支の第十位である酉はヒヨミノトリと国訓では読んでいるが、意は鶏であることは今更言うまでもない。

今古東西「鶏」を用いた話は数多くあるが漢字の故里中国の「鶏」を使った故事をいくつか紹介してみよう。

「鶏を割くに、焉ぞ牛刀を用いん」

春秋時代孔子が武城へ行ったとき、弦歌の声を聞いて言った言葉で、小事をなすのに大人物、大手腕を必要としないの意。

「寧ろ鶏口と為るも、牛後と為る勿れ」

蘇秦が韓の王に説いて秦に屈服せず戦うよう勧めた時引用した諺で、大きい者の後につくより小さい者の頭となれということ。

「山鶏、鏡に舞う」

やまどりが自分の姿を鏡に写しその美を誇って止めなかったの故事から、姿ばかり美しく何の能もない人をあざけていう語。

「鶏鳴狗盗」

齊の孟嘗君が犬のまねをする者に忍びこんで物を盗ませたり、鶏の鳴きまねをする者に鳴かせて、夜の明けたように欺いて窮地を脱した故事で、士人らしからぬいやしい才能あるものの意。

「家鶏を厭いて、野雉を愛す」

よい筆蹟を棄てて、悪い筆蹟を愛すること。

「鶏窓」

晋の宋宗がなきどりを買ってかごに入れて窓間に買っていた。のちに鶏が人の語を解した故事で読書の室と解す。

「鶏肋」

三国志で有名な魏の曹操が劉備を討とうとした時、進撃も守備も困難なため態度を決めかねてただ「鶏肋のみ」と言った故事から、たいして役に立つものでもないが捨てるには惜しいもの又、事の取捨を定めがたいことを言う。

「鶏群一鶴」

唐の太宗の時の晋書に出て来る語で、多くのものなかで独りすぐれてきわだっているものを言う。この外記せばきりが無い。「食経」に出て来る「鶏鳴酒」——一夜づくりの酒、今でいうあまざけ。「鶏皮鶴髪」——老人のすがた。「鶏虫得失」——小さな得失・利害をいう。「鶏日」——一年の始まりで元旦をさす。

今年もよい酉年でありますように……。

歴代、国際ロータリー会長の指針

1966～67年度 リチャードL.エバンス(米国)

ロータリーでよりよい世界を。

修練委員会

次年度委員会編成 《1981.7～1982.6》

委員会	委員長	副委員長	委員
社会奉仕	下村	上	浅野 小林 岡田
国際奉仕	飯野	佃	木島 小杉(善) 若野
職業奉仕	石丸	池島	笠間 塩村 田中
例会	市川	長谷川	庄田 高田
拡大	本江	釣見	宗田 俵 米沢(繁)
企画	鈴木	館山	二木 本岡
情報	米沢(修)	中村(三)	吉山 由井
親睦	魚住	小杉(守)	増江 落合
修練	清水	沢田	柴田 平尾
友好	小間井	橋場	浅田
地域開発	越野	木下	出島 中村(省)

12月例会出席状況

出席率 97.73%

会員名	月日	12月				12月	会員名	月日	12月				12月
		12/4	12/11	12/18	12/25				12/4	12/11	12/18	12/25	
浅田	豊久	M	○	M	○	◎	大村	精二	M	M	○	M	◎
野弘	明識	M	○	○	○	◎	岡部	三郎	欠	○	欠	M	×
出島	敬樹	○	M	○	M	◎	岡田	林太郎	○	○	○	○	◎
二木	正樹	○	○	○	○	◎	才田	次男	○	○	○	○	◎
長谷川	朔一	○	○	M	○	◎	桜井	健太郎	○	○	○	○	◎
橋場	信明	○	○	○	M	◎	沢田	哲三	○	○	○	○	◎
平尾	他美	○	○	○	○	◎	柴田	水郎	○	○	M	○	◎
本市	江川	○	○	○	○	◎	清水	村忠	○	M	M	M	◎
飯野	健志	○	○	○	○	◎	下村	義明	M	M	○	○	◎
今石	丸正	M	○	○	M	◎	塩村	喜代次	○	○	○	○	◎
上丸	幹次	○	○	○	○	◎	庄田	厚郎	M	M	○	○	◎
笠間	恒光	○	○	○	M	◎	高田	山全	○	○	○	○	◎
木下	和隆	○	欠	M	○	×	館山	松雄	M	○	○	M	◎
小林	宏吉	M	○	○	○	◎	俵原	外代吉	○	○	○	○	◎
小間井	尚男	M	○	○	○	◎	土佃	一成	○	○	M	○	◎
小野	民男	○	○	○	○	◎	釣見	一信	○	○	○	○	◎
小杉	守善	○	M	○	M	◎	上住	安彦	M	○	○	M	◎
小杉	善二	○	○	○	○	◎	魚若	野三	○	○	○	○	◎
増江	三郎	出	席	免	除	◎	山岸	啓介	M	○	○	○	◎
本宗	市太郎	○	○	○	M	◎	山米	与繁	○	○	M	欠	×
中村	三省	○	○	○	○	◎	米沢	修一	○	○	M	M	◎
中落	義彦	○	○	○	○	◎	吉田	昭賢	M	M	M	M	◎
大場	勝雄	○	M	○	○	◎	由吉	山一	○	M	M	○	◎

